

()土砂災害対策の効果発現事例

施設効果事例

平成18年7月24日(梅雨前線豪雨)に発生した土石流を捕捉



上流の溪流の崩壊状況



田口砂防えん堤(H14完成)

人家92戸、公共施設16
(保健福祉センター、小学校、診療所、役場、
駐在所、商工会、JA等)



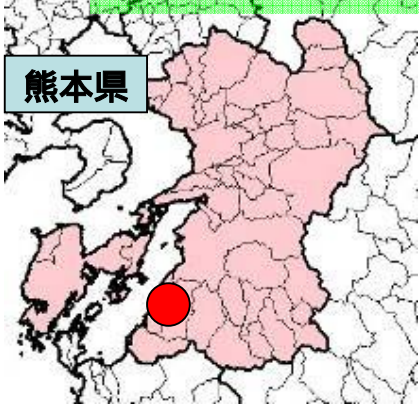
捕捉前(H15)



捕捉後[平成18年7月24日撮影]

・土石流や流木 約6,000m³を捕捉
・下流の民家等に被害無し

平成18年7月21日からの豪雨(連続雨量448mm)により、がけ崩れが発生しましたが、重力式擁壁が崩落土砂を捕捉し被害が回避されました。



くまもとけん あしきたぐん あしきたまち ゆのうら
熊本県 芦北郡 芦北町 湯浦地区(がけ崩れ)

平成18年7月21日からの豪雨(連続雨量277mm)により、がけ崩れが発生しましたが、重力式擁壁が崩落土砂を捕捉し被害が人家への被害を防ぎました。

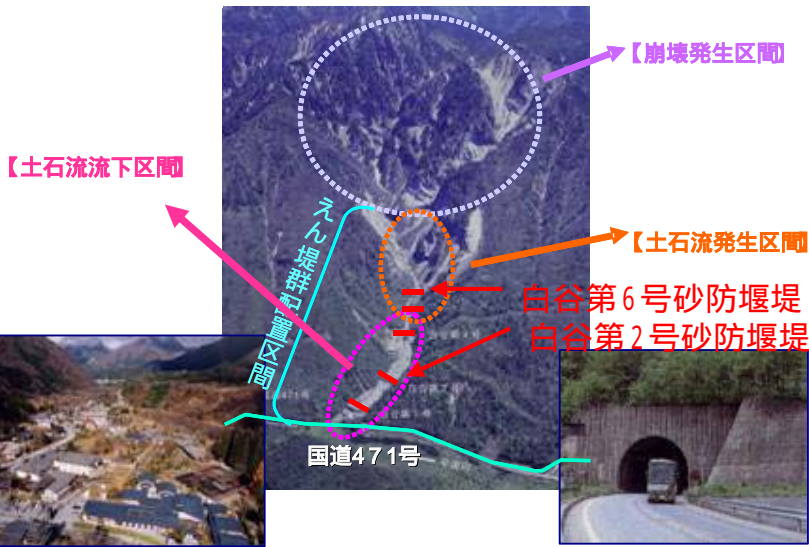


みやざきけん みやざきし かしわだ
宮崎県 宮崎市 柏田
いわとまえ
岩戸前地区(がけ崩れ)

白谷砂防堰堤群で土石流を捕捉

平成18年7月16日出水 神通川水系砂防事務所

岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯地先 - 神通川水系平湯川支溪白谷



H18.7.15 PM5:58



H18.7.15 PM6:02



白谷第6号砂防堰堤から下流の堰堤群で大量の土砂を捕捉!!
H18.7.21現在



H18.7.15 PM6:03

白谷第2号砂防堰堤左岸のCCTVカメラより望む

国道471号線まで土石流の流出無し



白谷砂防堰堤群で土石流を捕捉

右俣谷砂防堰堤で土石流を捕捉

—岐阜県高山市奥飛驒温泉郷—神通川水系蒲田川 がまたがわ

H18.7.16出水 神通川水系砂防事務所

位置図

新穂高温泉



2006.7.17 9時07分



9時14分



9時18分



9時16分

7月19日現地調査蒲田川合流点付近に土石流の痕跡ない

右俣谷砂防堰堤群土石流を捕捉

外ヶ谷砂防えん堤で土石流を捕捉
平成18年7月17日出水 神通川水系砂防事務所



保全対象:新穂高温泉郷



2006年7月17日9時22分



2006年7月17日9時25分



2006年7月25日16時26分



2006年7月17日9時25分



外ヶ谷第7号

がまたがわ
蒲田川との合流点付近、県道槍ヶ岳公園線に土石流の痕跡なし

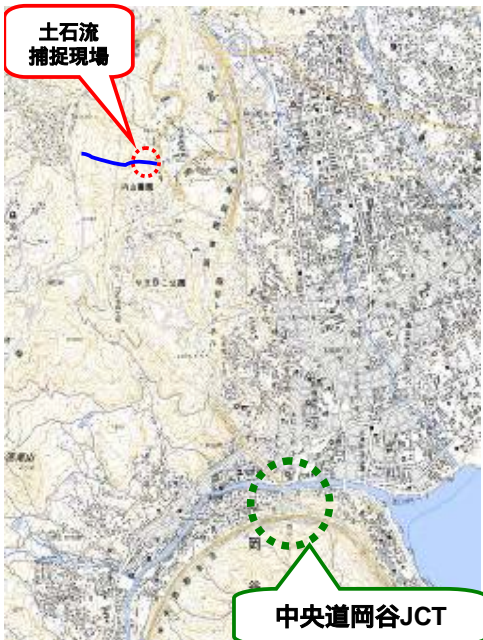
外ヶ谷砂防えん堤群で土石流捕捉

急傾斜地崩壊防止施設の効果 (福井県あわら市吉崎 よしざき 吉崎地区 よしざき)

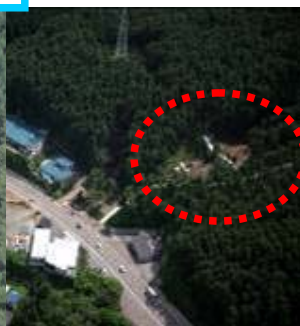
平成18年7月15日からの豪雨(連続雨量254mm)により、がけ崩れが発生
重力式擁壁が崩落土砂を捕捉し被害が人家への被害を防止



平成18年7月18～19日(梅雨前線豪雨)に発生した土石流を捕捉



【保全対象】
 人家25戸
 国道20号
 病院
 老人ホーム
 耕地0.8ha



・土石流や流木 約2,000m³を捕捉
 ・下流の保全対象に被害無し

急傾斜地崩壊防止施設の効果 (群馬県 渋川市 岩上地区)

平成18年7月17日～19日の梅雨前線豪雨(連続雨量192mm)によりがけ崩れ発生
急傾斜地崩壊防止施設により崩壊土砂を捕捉し、住宅への被害を防止



群馬県 渋川市 岩上



保全された人家

土砂捕捉状況

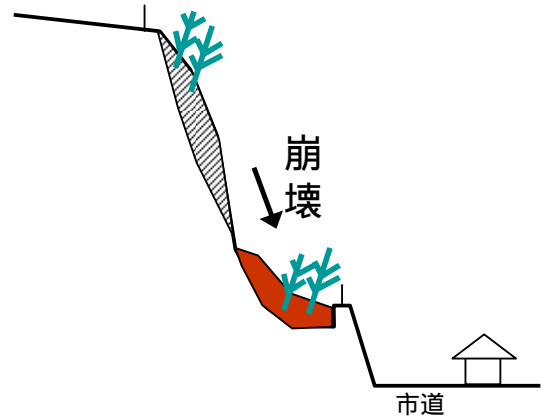
崩壊幅 10m

崩壊高さ 20m



捕捉された土塊と立木

落石防護柵 + 待受型擁壁工



市道